

「京の五節句と年中行事」

じょう し 上巳の節句展



「上巳の節句」とは、五節句のうちの一つで、旧暦三月の最初の巳（み）の日をさす三月三日のことをいいます。このほか、人日の節句（一月七日）、端午の節句（五月五日）、七夕の節句（七月七日）、重陽の節句（九月九日）があり、この5つを合わせて「五節句」と呼ばれています。

上巳の節句の由来は、中国の故事といわれています。古代中国では、上巳の日に川で身を清めて宴を催す習慣がありました。それが、平安時代に貴族の間で行われていた女兒の遊び「雛遊び」と結びつき、紙や藁で作った人形に身の厄災を移し、川に流すことで邪気を祓ったといわれています。

後に、人形を屋内に飾るようになり、ひなまつりとして女の子の健やかな成長を祝う日となりました。

本展示では、和の工芸品とともに様々なひな人形を御紹介します。歴史や文化の魅力をぜひお楽しみください。

日時 令和8年 2月26日(木)から 3月3日(火)まで
9:00～17:00 ※土・日を除く

場所 上京区総合庁舎1階 区民交流ロビー

問合せ/上京区役所 地域力推進室（企画連携担当）

電話：075-441-5029 FAX：075-432-0566

協力：有職京人形司 大橋式峰、(株)山田松香木店、国定織物(株)、(株)日吉屋、(有)テラヲ貸物店、
image フラワーデザイン京都

主催：京の暮らしの文化普及啓発実行委員会、上京ふれあいネット運営協議会